

ストアパック「全文くん」とは。



ストアパック全文くんとは。

- ① 文具業界向けに開発された
業界特化型の**業務管理システム**パッケージ
- ② 開発元は、「一般社団法人全日本文具事務用品団体総連合」通称 **全文連**
- ③ 構成内容は大きく2つに分類される
 - a. 販売店様の納品業務をサポートする
販売管理システム
 - b. 販売店様の店舗業務をサポートする
店舗POSシステム

ストアパック 『全文くん』



ストアパック全文くんにごできる事。

1. 見積業務
2. 受注業務
3. 売上業務
4. 請求業務
5. 在庫業務
6. 発注業務
7. 仕入業務
8. 支払業務
9. EDI連携
10. HHT連携
11. POS連携
12. 分析業務
13. 外部連携



ストアバック全文くんの特徴。

① SEDIOマスタの利用が可能

- a. 商品マスタでメーカーCD・カタログ品番・JANコードでの登録が可能
- b. SEDIOに登録されている26万アイテムが利用可能

② CSVやExcelからマスタデータの取込

- a. CSVデータや、Excelで作成したデータを一括登録・修正可能

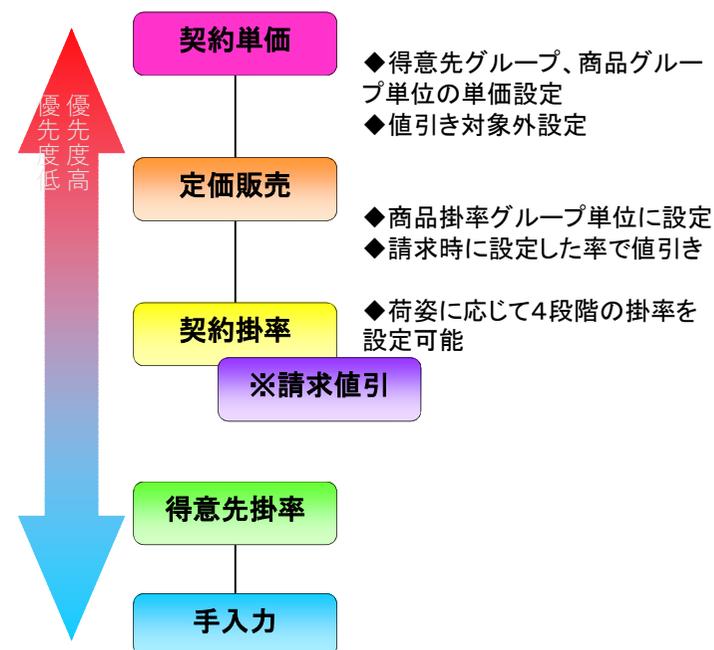
③ マルチアイテムコード登録

- a. JAN・通常の型番以外に、仕入先毎のカタログ品番を5つ登録可能

④ 現場ニーズに沿った多様な価格設定

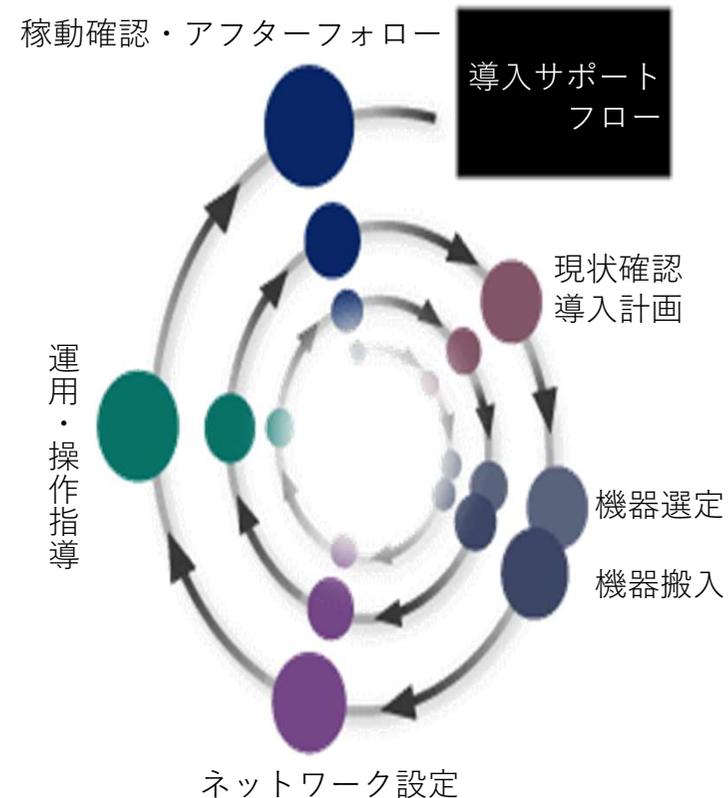
- a. 標準価格販売商品、顧客別販売掛率、顧客別契約単価、顧客別品種別販売掛率、単価手打入力の機能があるので、簡単に受注・売上入力作業が行える

単価決定支援機能



ストアパック全文くんの特徴。

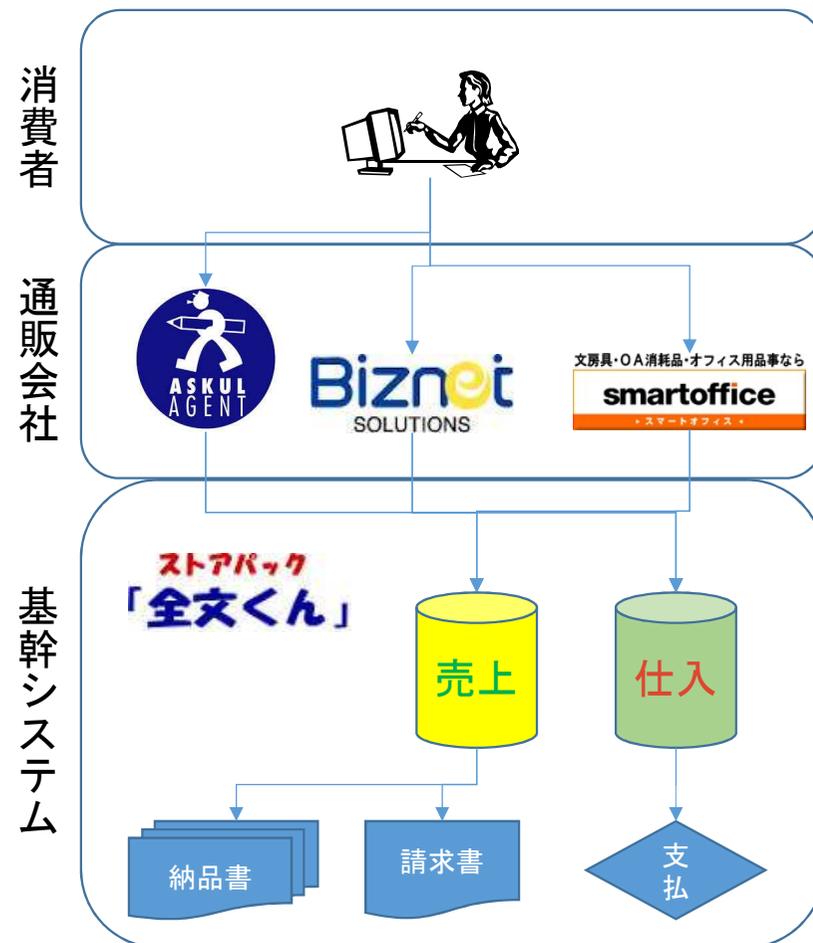
- ⑤ 在庫管理せずに自動発注可能
 - a. 商品の売上数量に応じて自動的に発注データが作成。発注コストの大幅な軽減化取り寄せ商品は受注から同時発注が可能
- ⑥ POSレジ・HHTと標準連携
 - a. POSレジとの連携で外商業務のみでなく、店頭業務が連携できるので会社全体の状況を常に把握
 - b. HHTの連携ソフトで棚卸や発注業務の軽減化を図れる
- ⑦ 単体からクラサバ構成まで対応
 - a. パソコン1台から大規模なLAN構成まで対応。将来性・拡張性が高い



ストアパック全文くんの特徴。

⑧ EDI連携（※オフィス用品通販と基幹システム連携）

- a. EDIは、Electronic Data Interchangeの略語で、「電子データ交換」と訳されています。
- b. 昨今の業界で企業の受注・発注の最も重要なインフラであるEDIシステムと連携しております。
- c. 現在連携しているオフィス通販の例※1例です
 - アスクル（アスクルアリーナ）
 - スマートオフィス（スマートスクール・スマート介護）
 - カウネット・べんりねっと
 - たのめーる
 - Biznet
 - などなど・・・



ストアパック 「全文くん」

